

平成 1 8 年度再チャレンジ支援地域モデル事業計画書

都道府県・政令指定都市 栃木県

<p>1 . 事業の全体像</p>	<p>(事業の名称) とちぎ女性の再チャレンジ支援プラン 栃木県、バルティとちぎ男女共同参画センターが核となり、関係機関等と連携を図りながら、子育て中の女性等の多様なニーズに応じた再就職・再就業支援を行う。</p> <p>(事業実施主体・連携協力機関等) 1 事業実施主体 栃木県、バルティとちぎ男女共同参画センター 2 主な連携協力機関等(予定) (1)再就職支援等：とちぎ就職支援センター(4 労政事務所にランチ機能)、ハローワーク〔栃木労働局〕(県内 13 事務所)、21 世紀職業財団 (2)職業訓練：栃木県高等産業技術学校(県内 3 校)、雇用・能力開発機構 (3)両立支援：21 世紀職業財団 (4)起業：栃木県産業振興センター、栃木県商工会連合会等の産業経済団体 (5)農業分野：栃木県農業振興事務所(県内 8 事務所)、栃木県農業振興公社 (6)ボランティア・NPO：とちぎボランティア NPO センター</p> <p>(主な事業実施場所) 県全域で実施</p> <table border="1" data-bbox="486 996 1404 1433"> <tr> <td data-bbox="486 996 774 1209">再チャレンジ支援情報の提供</td> <td data-bbox="774 996 1404 1209">支援サイトによる情報提供 各支援機関の支援情報をワンストップサービスで提供 女性が気軽に立ち寄れる場所 地域子育て支援センター、子育てサロン、子育てサークル、ファミリーサポートセンター、大型スーパー等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="486 1209 774 1321">再チャレンジアドバイザーによる相談</td> <td data-bbox="774 1209 1404 1321">バルティとちぎ男女共同参画センター 身近な場所における出前相談 ・市町村男女共同参画センターや公民館等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="486 1321 774 1433">再チャレンジの希望活動段階に応じた各種講座・相談の実施</td> <td data-bbox="774 1321 1404 1433">各支援機関で実施 再就職準備・支援 職業訓練 両立支援 起業 農業分野 NPO</td> </tr> </table> <p>(実施にあたり組織する会議、協議会、組織等) チャレンジネットワーク会議 構成機関(予定) 栃木県、バルティとちぎ男女共同参画センター、とちぎ就職支援センター、栃木労働局、栃木県高等産業技術学校、雇用・能力開発機構、21 世紀職業財団、栃木県産業振興センター 栃木県商工会議所連合会、栃木県商工会連合会、栃木県中小企業団体中央会、栃木県農業振興事務所、栃木県農業振興公社、とちぎボランティア NPO センター 目的 再就職・起業・NPO 等への就業を支援する施策等の調整</p> <p>全体イメージ図は別添のとおり</p>	再チャレンジ支援情報の提供	支援サイトによる情報提供 各支援機関の支援情報をワンストップサービスで提供 女性が気軽に立ち寄れる場所 地域子育て支援センター、子育てサロン、子育てサークル、ファミリーサポートセンター、大型スーパー等	再チャレンジアドバイザーによる相談	バルティとちぎ男女共同参画センター 身近な場所における出前相談 ・市町村男女共同参画センターや公民館等	再チャレンジの希望活動段階に応じた各種講座・相談の実施	各支援機関で実施 再就職準備・支援 職業訓練 両立支援 起業 農業分野 NPO
再チャレンジ支援情報の提供	支援サイトによる情報提供 各支援機関の支援情報をワンストップサービスで提供 女性が気軽に立ち寄れる場所 地域子育て支援センター、子育てサロン、子育てサークル、ファミリーサポートセンター、大型スーパー等						
再チャレンジアドバイザーによる相談	バルティとちぎ男女共同参画センター 身近な場所における出前相談 ・市町村男女共同参画センターや公民館等						
再チャレンジの希望活動段階に応じた各種講座・相談の実施	各支援機関で実施 再就職準備・支援 職業訓練 両立支援 起業 農業分野 NPO						
<p>2 . 事業のねらい・特色</p>	<p>(事業の目的と現状) 本県の女性の就業状況 本県における 25～54 歳の女性 416 千人のうち無業者は 135 千人。そのうち就業希望者は 79 千人いるが、その 6 割である 47 千人が求職活動を行っていない。 本県は、全国に比べて、雇用者における女性の正規職員・従業員の構成比が低く、また、専門的知識や技能を活かした就業意欲が低い。</p>						

本県の地域性

本県は、平成15年度から「地域密着型ビジネス」に取り組んでおり、主に個人を顧客とするサービスに強い女性の活躍が見られ、今後の活躍が期待される。

本県は、首都圏に近く観光客をターゲットとした直売所や農家レストランで活躍する女性の成功事例が多く見られる。

第2次産業のシェア、特に、全国的にも製造業のウェイトが高く、ものづくり県としての本県産業を下支えする実践的な技術・技能を有する人材ニーズのポテンシャルが高い。

本県における再チャレンジ支援策の重点テーマ

女性の得意分野でモデル事例を創出し、女性の活躍の場をアピールする。

農業分野で活躍する女性による地域の活性化を図る

実践的な技術・技能を有する人材育成のためのスキルアップを行う。

再チャレンジサポーター制度を活用したロールモデル、メンターの創出、人的ネットワーク化の促進を図る。

(参加対象女性層、人数等)

参加対象女性層は25～54歳の女性無業者135千人のうち就業希望者79千人

(女性が支援を受けやすくするための工夫等)

支援サイトによる 情報提供	再チャレンジ支援マップの掲載による自分のニーズや活動段階の確認
女性が気軽に立ち 寄れる場所での情 報提供	地域子育て支援センター、子育てサロン、子育てサークル、ファミリーサポートセンター、大型スーパー等において、子育て支援情報と再チャレンジ支援情報の一体的提供
身近な場所におけ る出前相談	市町村(市男女共同参画センター)、NPO等と連携・共同した情報提供・相談の実施 相談者に対する処方箋を作成し、支援機関への確実な橋渡しと適切なフォローアップを行う

(事業の成果目標・評価への考え方)

事業利用者数	
再就職支援・キャリアアップ講座、起業家支援セミナー等	400名
再チャレンジアドバイザー相談事業	300名
	(合計) 700名
事業利用者再就職者数・起業家数	
再就職者数	100名
起業家数(グループ含む)	10名

年間スケジュール

	(H17)			(H18)								
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
情報提供												
支援サイト												
地域での情報提供												
相談事業												
アドバイザー相談事業												
アドバイザー養成												
セミナー、講座等												
再就職支援講座												
キャリアアップ講座												
起業家育成セミナー												
その他												
ネットワーク会議の開催												
チャレンジ支援フォーラムの開催												
チャレンジサポーター制度												

(関係支援機関等との連携方法、役割分担)

4. 事業の連携体制

1 関係支援機関等との連携方法

ネットワーク会議の開催
支援サイトの開設
再チャレンジ支援マップの作成
相談者に対する処方箋の作成

2 役割分担
事業実施主体

栃木県	チャレンジネットワーク会議の運営 チャレンジ支援サイトの開設 チャレンジフォーラムの開催
パーティとちぎ男女共同参画センター	再チャレンジに関する総合相談 希望や活動段階に合わせた橋渡しとフォローアップ 各種再チャレンジ支援関連講座の実施 キャリアアップ講座 再就職支援セミナー 起業支援セミナーの開催 再チャレンジサポーター制度の運営 再就職者、起業者及び男女共同参画を推進する企業等がロールモデルやメンターとなって再チャレンジする人をサポート

連携協力機関等(予定)

とちぎ就職支援センター	キャリアカウンセラー等による専門相談や就職活動、スキルアップへのアドバイス(4労政事務所にランチ機能)
ハローワーク	職業相談及び紹介(県内13事務所)
21世紀職業財団	再就職準備のための情報提供やセミナー等の実施 仕事との両立に役立つ育児等に係る各種サービスに関する情報提供
栃木県高等産業技術学校	新たな職業に就こうとする人の能力開発のため職業訓練の実施(県内3校)
雇用・能力開発機構	離・転職者で再就職を希望する人を対象として、新たな職業に必要な基礎的知識・技能を習得するための職業訓練の実施
栃木県商工会議所連合会、栃木県商工会連合会、栃木県中小企業団体中央会	創業塾の開催等
栃木県産業振興センター	創業支援(専門的な相談)
栃木県農業振興事務所	起業等に対する支援(県内8事務所)
栃木県農業振興公社	新規就農支援
とちぎボランティアNPOセンター	NPOマネジメント研修・相談

5 . 備考	(事業総額概算及び内閣府負担分概算(千円)) 事業総額概算 8,247千円(一部県費事業) 内閣府負担分概算 6,905千円 (その他)
6 . 担当部課等	(所在地) 宇都宮市塙田1-1-20 (部課室) 栃木県生活環境部女性青少年課 (担当者) 佐藤 英佐

注) 1 分量は、A4版2~3枚程度でお願いします。
2 参考資料があれば添付してください

「とちぎ女性の再チャレンジ支援プラン」の概要

【女性の意欲と能力が十分に活用できていない現状】
第1子出産を機に約7割が離職
本県の女性の現状(H14年就業構造基本調査)
 25～54歳の女性は416千人。うち有業者は68%(281千人)。無業者は32%(135千人)。
 25～54歳の女性の無業者のうち就業希望者は59%で79千人いるが、この79千人のうち60%が求職活動を行っていない。
 25～54歳の女性の無業者の就業希望として多い項目は、
 ・就業希望理由：収入を得る必要が生じた 34.3%
 ・希望する仕事の種類：仕事の種類にこだわっていない 34.4%
 ・希望する仕事の形態：パート・アルバイト・契約社員 71.6%

【主な課題】
 子育て中はスキル等のアップや情報収集が困難
 子育てしながらの求職活動等が困難
 企業の雇用ニーズと求職者ニーズの多様化
 仕事と子育てとの両立が困難

【支援策の概要】
 県、とちぎ男女共同参画センターが核となり、関係機関等が連携して、女性の多様なニーズに応じた再就職・再就業支援を行う。
【具体的な事業】
 チャレンジ支援ネットワーク会議(仮称)の設置
 チャレンジ支援サイトの開設
 チャレンジフォーラムの開催
 再チャレンジアドバイザー(仮称)の設置・出前相談
 再チャレンジ支援情報と子育て支援情報の一体的提供

支援の重点テーマ
 女性の得意分野
 モデル事例で女性の活躍の場をアピール
 農業との連携
 農業分野で活躍する女性による地域の活性化
 スキルアップ
 実質的な女性のエンパワーメントの促進
 再チャレンジサポーター制度(仮称)の創設
 再就職者・起業家等がロールモデル、メンターとなって再チャレンジする人をサポート

とちぎ女性の再チャレンジ支援プランイメージ

